瀬戸内海地域における 電波強度の計測について -東京海抜粋-

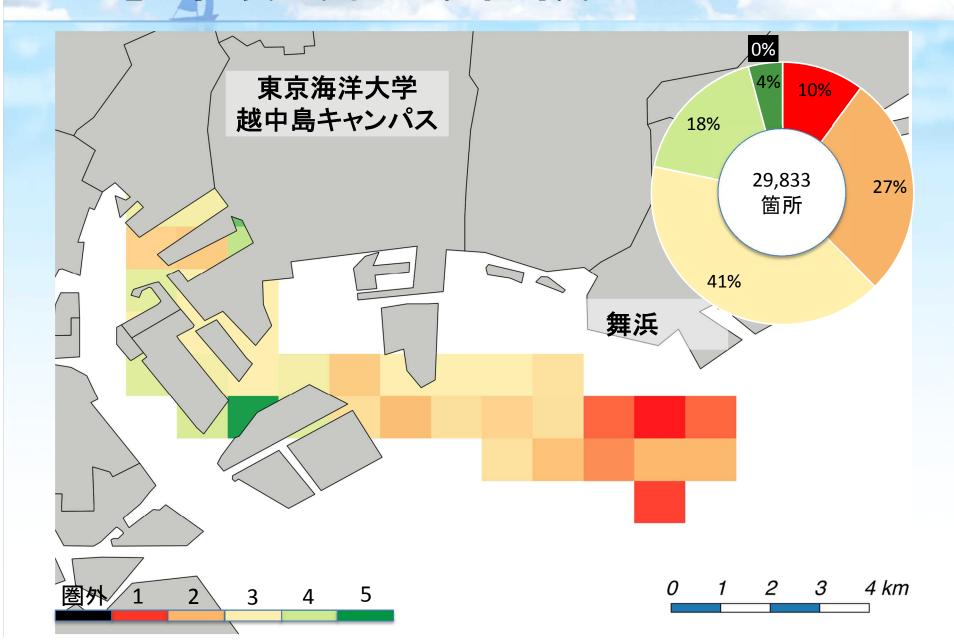
2017年3月17日 情報処理学会 第79回全国大会 講演番号:5T-09

肥田琢弥 瀬尾敦生 長尾和彦 弓削商船高等専門学校

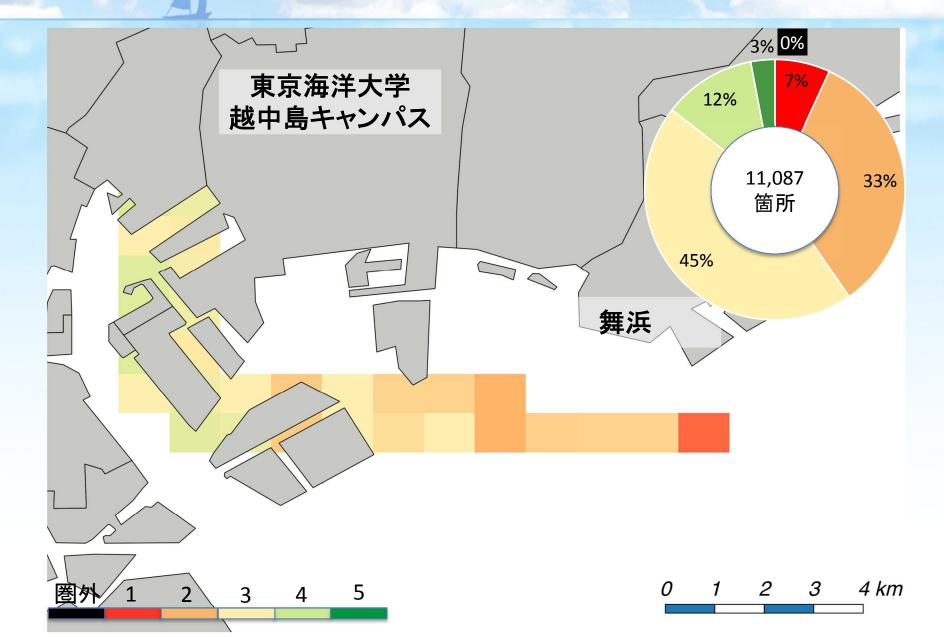
発表要旨

- ▶問題背景
- →研究概要
- ▶計測システム
- ▶電波強度の調査
- ➤航行時におけるGPSの測位精度の分析
- > まとめ
- > 今後の課題

電波強度の調査-東京湾舞浜沖 Docomo-



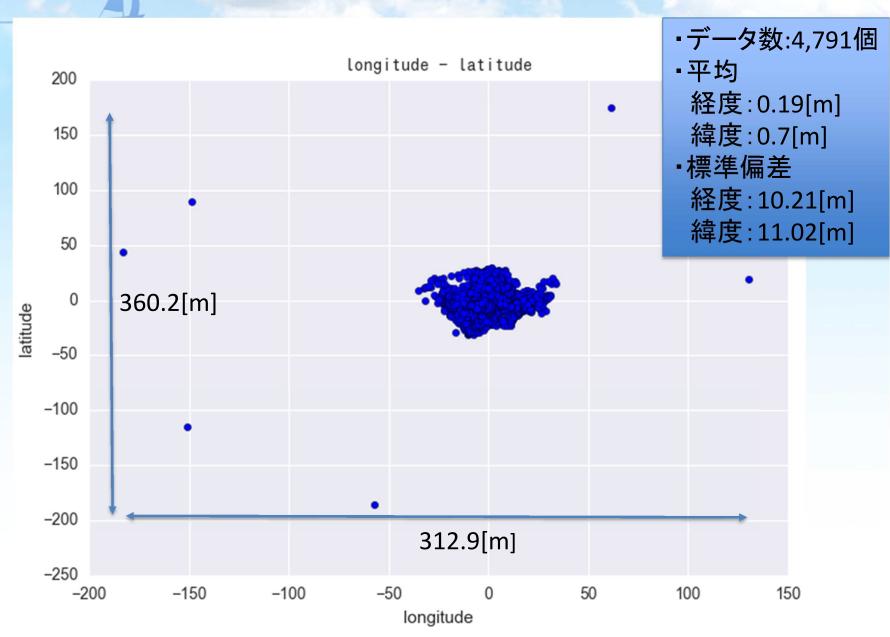
電波強度の調査-東京湾舞浜沖 au-



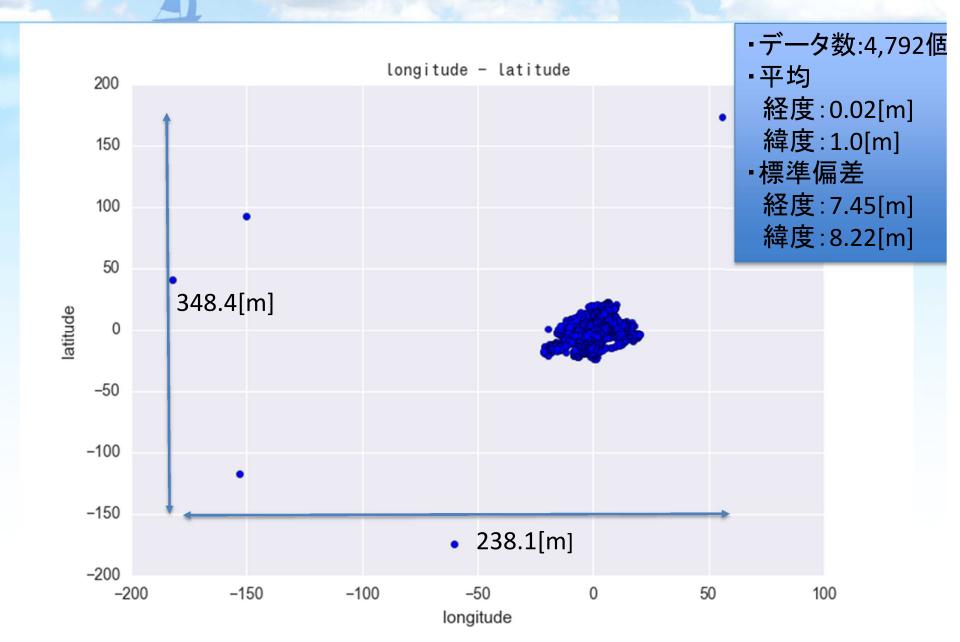
航行時におけるGPSの測位精度の分析

- ▶測位精度の分析
 - やよいのDGPSとiPhoneの位置情報を比較
 - やよいの速度と測位誤差の関係を調べる
- ▶ 使用するデータ
 - やよいのDGPSの位置情報(真値)
 - iPhone5C/SE/6Sの位置情報
 - やよいの船速
- ▶計測場所:東京湾舞浜沖
 - 実施日: 平成28年 12月25日
- ▶ 使用船舶: やよい
 - 航行速度: 20~23kt

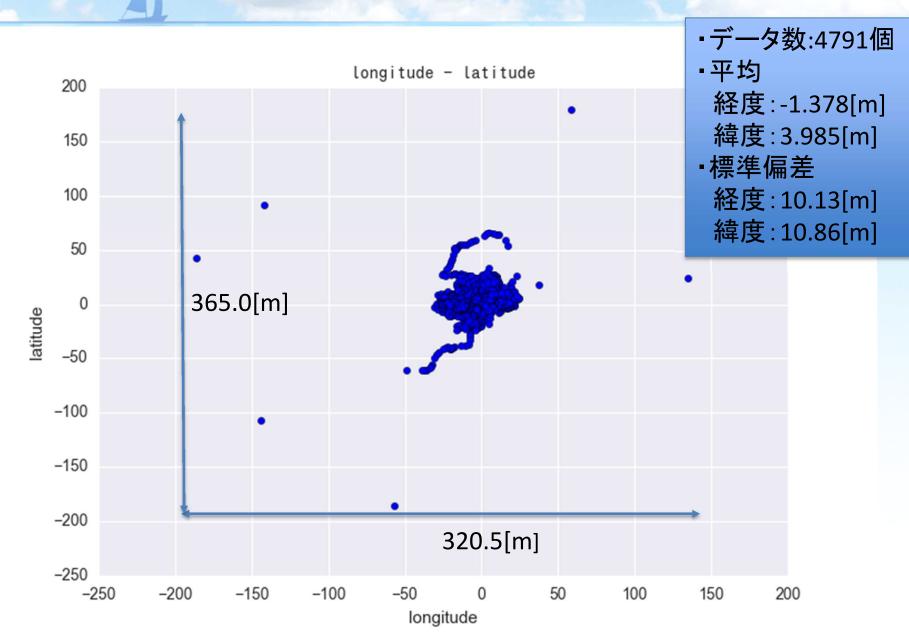
DGPSを原点としたiPhone5Cの偏差_航行時



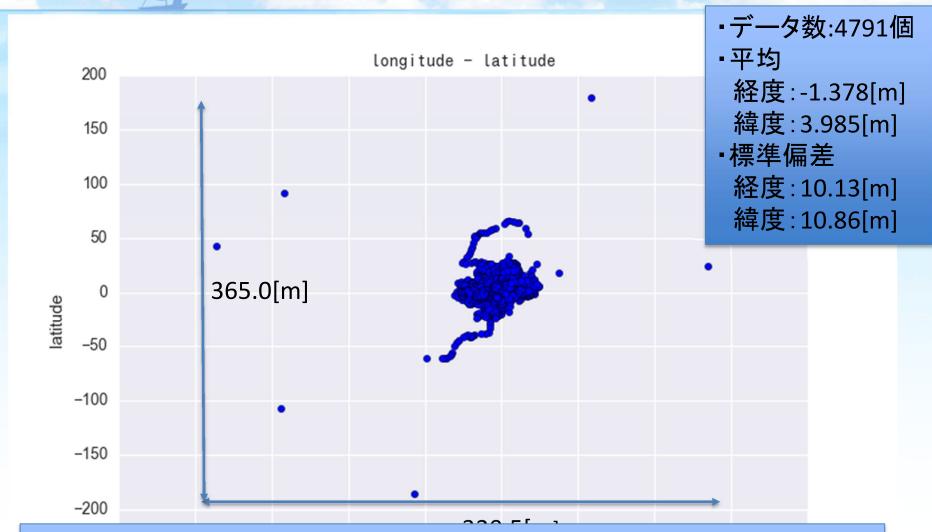
DGPSを原点としたiPhoneSEの偏差_航行時



DGPSを原点としたiPhone6Sの偏差_航行時



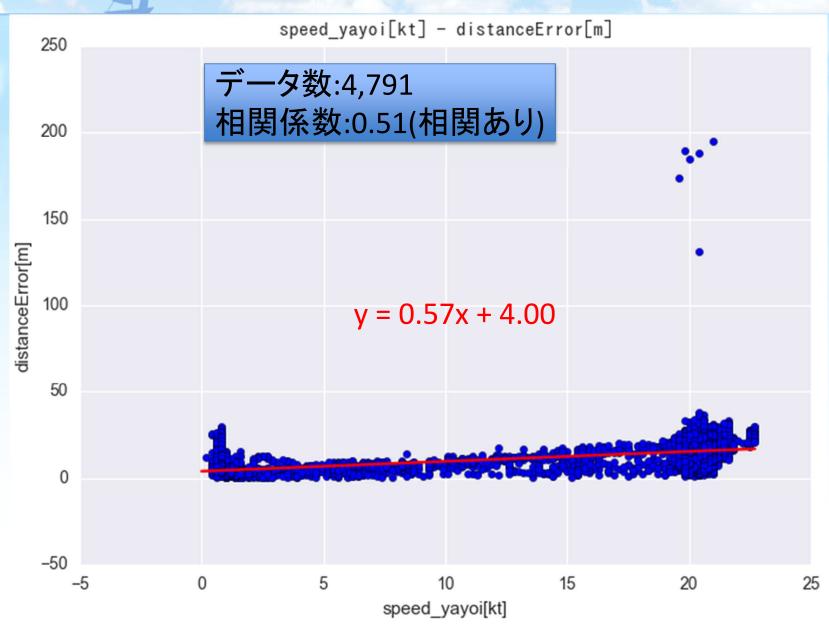
DGPSを原点としたiPhone6Sの偏差_航行時



端末ごとに標準偏差が数mほど差異がある 単独測位におけるGPSの測位精度の範囲内である

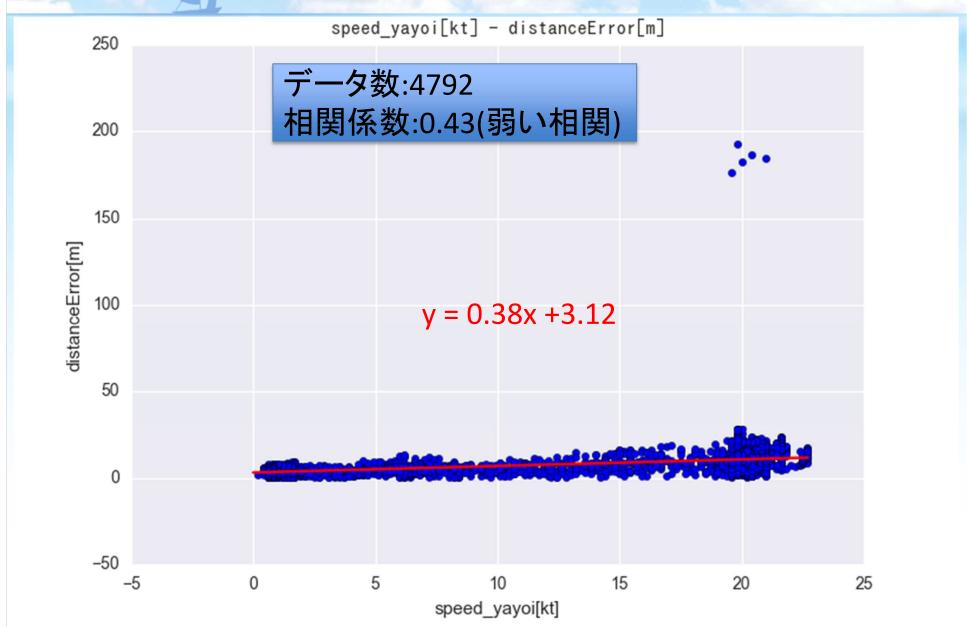


船速とiPhone5Cの測位誤差



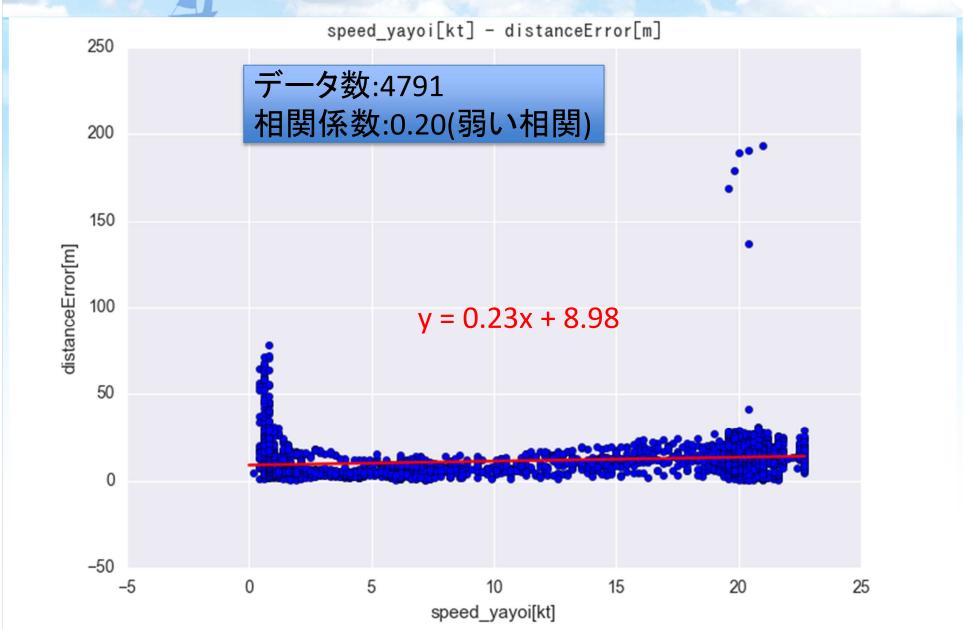


船速とiPhoneSEの測位誤差



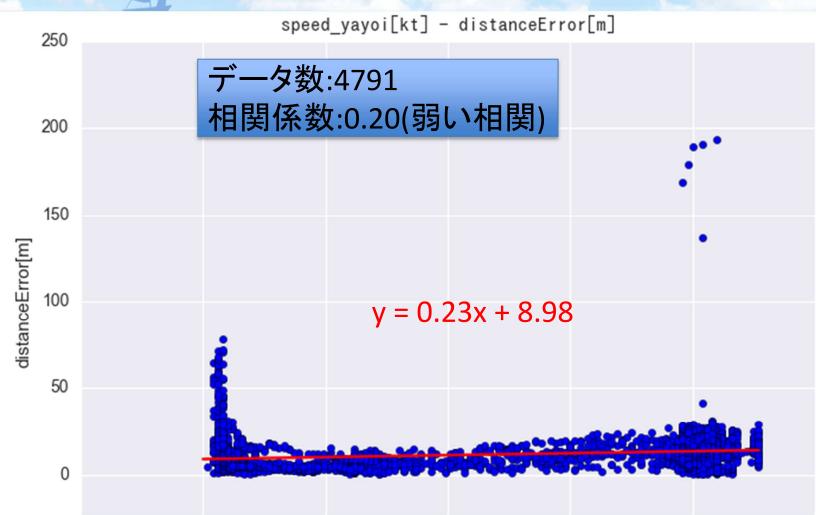


船速とiPhone6Sの測位誤差





船速とiPhone6Sの測位誤差



端末ごとに相関が異なっている(0.20~0.51) 船速の増加に従って、測位誤差が大きくなる

まとめ

▶電波強度の調査

• Docomo :ほとんどのエリアで利用可能

• au :圏外のエリアが多い

- ▶航行におけるスマートフォンの測位精度
 - 単独測位におけるGPSの測位精度(10~15[m])と 同じくらい
 - ・ 船速の増加に従って測位誤差が大きくなる

今後の課題

- ト日本沿岸の電波強度の調査
 - ・ 継続的な電波強度の測定
 - 計測システムの公開
 - 電波強度マップの自動生成
 - 電波強度マップの公開 Open Data: OpenSeaMap
- > AIS代替システムの衝突防止機能に反映
 - GPSの測位精度(10~15[m])のパラメータを追加
- ▶ 準天頂衛星システム対応のスマートフォンの調査
 - GPSの測位を補強し、センチメータ一級の測位をおこなう
 - iPhone7,Apple Watch Series2等